

法規 12問 }
無線工学 12問 } 24問 1時間

法 規

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入(マーク)してください。

[1] 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局とは、無線設備及び の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。」

1. 無線設備の操作を行う者
2. 無線設備の管理を行う者
3. 無線設備の操作の監督を行う者
4. 無線従事者

[2] 単一チャネルのアナログ信号で振幅変調した両側波帯の電話の電波の型式を表示する記号は、次のどれか。

1. J3E
2. F3F
3. A3F
4. A3E

[3] 第二級海上特殊無線技士の資格を有する者が、空中線電力50ワット以下の船舶局の無線電話で国内通信のための通信操作を行うことができるのは、何キロヘルツ以上の周波数の電波を使用するものか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 20,000 キロヘルツ
2. 25,010 キロヘルツ
3. 30,000 キロヘルツ
4. 35,010 キロヘルツ

[4] 免許人(包括免許人を除く。)が不正な手段により無線設備の変更の工事の許可を受けたとき、どのような処分を受けるか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 3箇月以内の無線局の運用の停止
2. 期間を定めた電波の発射の停止
3. 無線局の免許の取消し
4. 期間を定めた周波数の制限

[5] 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができる場合を、次のうちから選べ。

1. 免許状等に記載された空中線電力の範囲を超えて無線局を運用していると認めるとき。
2. 運用の停止の命令を受けている無線局を運用していると認めるとき。
3. 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
4. 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。

[6] 船舶局の免許状は、掲示を困難とする場合を除き、どこに掲げておかなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 受信装置のある場所の見やすい箇所
2. 通信室内の見やすい箇所
3. 送信装置のある箇所
4. 無線局の適当な箇所

法 規

〔7〕 無線通信の原則として無線局運用規則に規定されているのは、次のどれか。

1. 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
2. 無線通信は、有線通信を利用することができないときに限り行うものとする。
3. 無線通信は、長時間行ってはならない。
4. 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。

〔8〕 電波法の規定により、無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのは、次のどの場合か。

1. 工事設計書に記載した空中線を使用できないとき。
2. 無線設備の機器の試験を行うために運用するとき。
3. 他の無線局の通信に混信を与えるおそれがあるとき。
4. 物件に損傷を与えるおそれがあるとき。

〔9〕 船舶局の無線電話による遭難呼出しは、どのような事項を順次送信して行うか、正しいものを次のうちから選べ。

1. (1) メーデー (又は「遭難」) 2回
(2) こちらは 1回
(3) 遭難船舶局の呼出名称 2回
2. (1) メーデー (又は「遭難」) 3回
(2) こちらは 1回
(3) 遭難船舶局の呼出名称 2回
3. (1) メーデー (又は「遭難」) 3回
(2) こちらは 1回
(3) 遭難船舶局の呼出名称 3回
4. (1) メーデー (又は「遭難」) 3回
(2) こちらは 1回
(3) 遭難船舶局の呼出名称 1回

〔10〕 船舶局は、他の船舶局から無線設備の機器の調整のための通信を求められたときは、どうしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 緊急通信に次ぐ優先順位をもってこれに応ずる。
2. 支障のない限り、これに応ずる。
3. 直ちに応ずる。
4. 一切の通信を中止して、これに応ずる。

〔11〕 無線電話による遭難通信、緊急通信又は安全通信に係る通報の送信速度は、どのようなものでなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 緊急の度合いに応じた速い速度
2. できるだけ速い速度
3. 送信者の技量に応じたできる限り速い速度
4. 受信者の筆記できる程度の速度

〔12〕 船舶局の無線電話による安全呼出しは、呼出事項の前に「セキュリティ」又は「警報」を何回送信して行うことになっているか、正しいものを次のうちから選べ。

1. 1回
2. 2回
3. 3回
4. 5回